

令和8年5月 定例教育委員会々議録

1 日 時 令和8年5月21日(木) 午後1時30分～

2 定例教育委員会

開催場所 会議室201

3 出席委員の氏名

教 育 長	小 林 靖 直	教育長職務代理者	中 野 信 男
委 員	斎 藤 純 郎	委 員	小 林 恵 子
委 員	上 田 佳 澄	委 員	渡 邊 愛

4 説明のため出席した職員

教 育 次 長	本 間 幸美子	主 幹	長 和 俊
学 校 教 育 課 長	横 田 雄 司	社 会 教 育 課 長	廣 瀬 雅 則
統 括 指 導 主 事	川 口 淳		

5 本委員会書記

学 校 教 育 課 藤 野 聡 他 2 名

6 傍聴人

なし

7 会議に付議した事件

会議録の承認

諸報告

(1) 行事報告及び行事予定

(2) 教育長報告

専決処分の報告について

報告第 5 号 共催・後援の教育長専決報告について

協議題

協議第 9 号 新規共催・後援申請について

議 案

議案第28号 燕市学校給食運営委員会委員の委嘱について

議案第29号 燕市文化財調査審議会委員の委嘱について

その他

8 閉 会

会議録

別紙のとおり

1 開 会 宣 言 午後1時24分～

2 会議録の承認

全員異議なく、令和8年4月定例教育委員会々議録は承認された。

3 諸報告

(1) 行事報告及び行事予定

〈各課長が報告〉

○委員(斎藤 純郎)

長善館史料館で開催されている「春の企画展」を観賞した。歴代館主や門人、縁者の書画を展示してあり、中でも長谷川鉄之進の書に目が止まった。

和訳が付いていて、ペリーが来航した相模国の中心にいて、国の未来に危機感を持っているという内容だった。長善館を出て各地を回り、幕末の志士として活躍し、最期は京都で没した生涯に思いを馳せた。

今後も市内外の皆さんから関心を持ってもらえるように、魅力的な所蔵資料にスポットを当てて展示を企画してもらいたい。

○社会教育課長(廣瀬 雅則)

長善館史料館では、6月28日まで「春の企画展」を開催している。今後も多くの皆さんから関心を持ってもらえるように、展示を工夫したい。

(2) 教育長報告

〈小林教育長が以下のとおり報告〉

1 はじめに

○ 市内各小中学校、概ね順調に教育活動が行われている。小学校は運動会、修学旅行シーズンに入り、中学校は、運動関係の地区大会なども予定されている。

○ グラウンド等、屋外で活動的に過ごす子どもたちの元気な姿が見られる。すでに、夏日も観測される中、熱中症予防への留意を徹底していく。

2 5月の行事等から

(1) ヤクルトスワローズカップ少年野球交流大会燕市予選会

【5月2日(土)～】

- 11月7日(土)、8日(日)に開催される(今年度は燕市開催)本大会の燕市予選会が行われた。雨天順延となった決勝は、5月5日(火)、「小中川バファローズ」と「YABS(ヤブス)」の対戦であった。熱戦の末、最終回逆転サヨナラ勝ちで「小中川バファローズ」が本大会出場権を得た。子どもたちのひた向きなプレー、そして涙に感動した。

(2) 関東地区都市教育長協議会総会【5月7日(木)、8日(金)】

- 群馬県高崎市において、2日間にわたって行われた。文科省の行政説明は「次期学習指導要領に向けた検討状況について」。「調整授業時数制度の創設」が検討される中、「裁量的な時間」において「認知機能強化に着目した取組」が具体例として明記されている。これは、すでに燕市で3年前から取り組んでいる「コグトレ」そのものである。中央教育審議会の答申を受け改定案の公表が今年度中と想定されるが、「できるところから先回り」して取組を進めることができそうである。子どもたちの「深い学び」の具現のために研究を重ねていく。

(3) Good Job つばめ推進事業 第1回実行委員会【5月11日(月)】

- 今年度も、市内企業や事業所、関係機関等の皆様のお力をお借りしながら、事業を進めていくことが確認された。ものづくりの現場では、「安全上、体験が難しければ見学するだけでも意義がある」との意見もあった。他市にはない貴重な取組である。関係の皆様への献身的なご尽力に深い敬意と感謝の意を表しながら、安全第一で、有意義な学習を体験できるよう努めていく。

3 結びに

- 学校を訪問すると、夢中になって学ぶ子どもたち、はつらつと指導支援にあたる教職員のみなさんに、元気をいただいている。これからも、精いっぱい支援していく。
- 県内私立高校部活動遠征時でのバス事故を受け、県は、「部活動の地域展開が進む中学校でも対策を検討する」としている。それを待たずに、部活動のみならず、所管する事業や学校等での「児童生徒の移動」の実態を調査し、必要な指導や助言を行っていく。

○委員（中野 信男）

「コグトレ」についてあらためて説明をお願いしたい。

○教育長（小林 靖直）

コグニティブ・トレーニングの略称で、認知機能を高めるトレーニングである。子どもの認知機能は、一人ひとり異なり、その子にとって必要としているところを見極め、個別のアプローチを行うための手法である。

燕市では、すでに取り組んでいるところである。

4 専決処分の報告について

報告第 5 号 共催・後援の教育長専決報告について

1 件の共催・後援申請について

〈No. 1 について廣瀬社会教育課長が説明〉

5 協議題

協議第 9 号 新規共催・後援申請について

1 件の共催・後援申請について

〈No. 1 について横田学校教育課長が説明〉

審議の結果、全員異議なく協議第 9 号は承認された。

6 議案

議案第 28 号 燕市学校給食運営委員会委員の委嘱について

〈横田学校教育課長が説明〉

審議の結果、全員異議なく議案第 28 号は原案どおり議決された。

議案第 29 号 燕市文化財調査審議会委員の委嘱について

〈廣瀬社会教育課長が説明〉

審議の結果、全員異議なく議案第 29 号は原案どおり議決された。

7 その他

8 閉会 午後 1 時 49 分

燕市教育委員会会議規則(平成18年燕市教育委員会規則第2号)第17条第2項の規定により会議録に署名する。

令和8年6月30日

教 育 長 小林靖直

教 育 委 員 中島信男

教 育 委 員 斎藤純郎

教 育 委 員 小林恵子

教 育 委 員 上田佳澄

教 育 委 員 渡邊愛

会議録作成職員 伊藤崇人